

# 妊娠と薬相談外来



- ・持病でお薬を使っているけれど、このまま妊娠して赤ちゃんに影響はないの？
- ・妊娠しているとわからずに薬を使ってしまったけれど・・・大丈夫？

このような悩みをかかえた方に専門の医師・薬剤師がご相談に応じます。

当院では妊娠と薬情報センターの拠点病院として、国立成育医療研究センターと連携をとり、科学的に検証された最新の医薬品情報を相談外来にて提供しています。

厚生労働省事業

妊娠と薬情報センター  
Japan Drug Information Institute in Pregnancy

←クリック または QR コードから



## 《相談までの流れ》

当院の外来予約をとる前に、妊娠と薬情報センター「Web 問診票システム」からの申し込みが必要になります。

※相談の申込事務手数料として、登録時に1,100円クレジット決済でのお支払いが必要です。クレジット決済ができない場合、システムからお申込みができませんので、妊娠と薬情報センターにご連絡ください。

① 「Web 問診票システム」：<https://n-kusuri.ncchd.go.jp/ncchd/login> でアカウントを作成し、問診票にご入力ください。

\* 相談する拠点病院については「北海道大学病院」をご入力ください。

② 申込が完了しますと、妊娠と薬情報センターより【相談方法のお知らせ】のメールが届きます。

③ 【相談方法のお知らせ】をもとに 北海道大学病院 妊娠と薬相談外来 の予約をお取りください。

相談外来予約電話番号：011-716-1161 薬剤部 内線 7722（土日祝日を除く 9:00-16:00）

\* 「妊娠と薬相談」の予約の電話である旨をお伝えください。

## 北海道大学病院 妊娠と薬相談

外来日 : 月～金曜日（祝日を除く）

時間 : 14:00～16:00（完全予約制）

費用 : 北海道大学病院来院による対面形式 11,000円（自費診療、税込）

オンライン（CURON®）による対面形式 12,900円（自費診療、税込）

\* オンラインにつきましては CURON® 使用料 330円（税込）がかかります

相談形式の詳細についてはこちら ⇒ 「相談方法選択について」

ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記外来予約電話番号までお問い合わせください。（ただし、外来予約は Web 問診票システムにて申し込まれてからとなります。）